



3年生 総合的な学習の時間

「これからのじゅんさい池公園」～ じゅんさい池再生プロジェクト～

じゅんさい池公園は、私たちの地域にある公園です。遊びに行ったとき、どうしてじゅんさい池ができたのか、池にはどんな生き物がいるのか、知りたくなりました。

そこで、地域のコミ教の皆さんに、じゅんさい池公園について聞いてみました。



よく見ると、池の回りが高くなっている。砂丘と砂丘の間に池ができていってことだね。

昔、人が舟でジュンサイをとっていて、舟から落ちそうになったそうです。それを竜神様が助けてました。



じゅんさい池は、めずらしい池だね、こういうへこんだところに水がたまってできたんだよ。



この神社のお祭りでは、竜神様にささげるために池にたまごを投げこむんだって。



ギンブナ



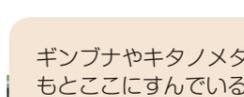
東池



西池



ジュンサイ



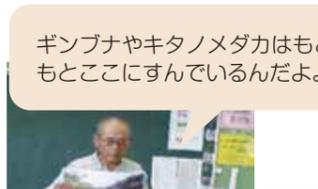
キタノメダカ



2つの池からなるじゅんさい池



タヌキモ



ギンブナやキタノメダカはもともここにすんでいるんだよ。



カメの歯ってすごいね。かみついたらきけんなんだって。なんでも食べてどんどんふえていくなだって。



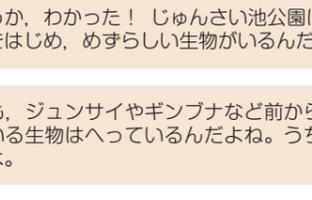
スイレンはきれいと思っていたけど、スイレンがふえすぎでジュンサイがへったんだ。



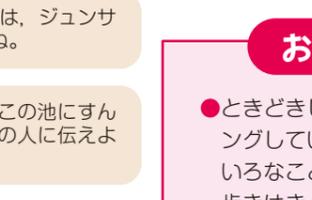
かつては特産品だったジュンサイや虫を食べるタヌキモが、へっているんだよ。



そうか、わかった！ じゅんさい池公園には、ジュンサイをはじめ、めずらしい生物がいるんだね。



でも、ジュンサイやギンブナなど前からこの池にすんでいる生物はへっているんだよね。うちの人に伝えようよ。



11月 発表会

スイレンがじゃまをして日光がジュンサイにとどかないよ。

ミシシッピアカミミガメがたくさんいます。人間が池に放してかえっていったのです。

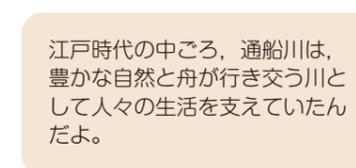
おうちの方から

- ときどきじゅんさい池公園をウォーキングしていますが、発表を聞いていろいろを知りました。これからの歩きはきっと変わり、楽しいウォーキングになると思います。
- じゅんさい池のことを何も知らなかったけれど、今日いろいろと知ることができておもしろかったです。身近な環境も大きな環境問題と同じだと思いました。

5年生 総合的な学習の時間

「未来の通船川」～ 通船川再生プロジェクト～

「学校のすぐ裏を流れる通船川は、昔、阿賀野川の一部だった。」
私たちは、4年生のときに、「むかしの亀田郷」の学習で初めてそのことを知り、通船川へ興味をもち始めました。そんな私たちは、通船川とどのようにかわればよいのでしょうか。



江戸時代の中ごろ、通船川は、豊かな自然と舟が行き交う川として人々の生活を支えていたんだよ。



その後、開発が進んで立派な工業地帯になったけれど、通船川は汚れたり、くさくなったりしたんだ。



大形地区の方では、川を整備しているところもあるね。

そこで、通船川的环境をよくしようと活動を始めたんだよ。



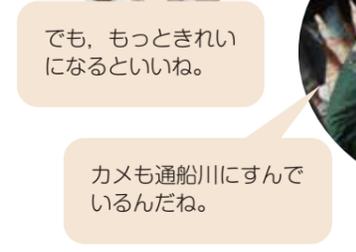
思ったよりも水はきれいだね。



こうして木を貯めておく場所もあるんだ。



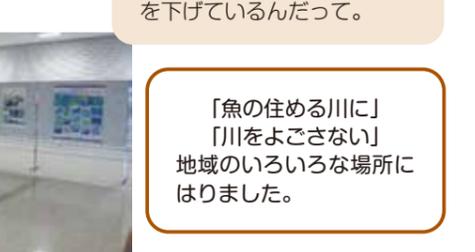
信濃川からの舟が通れるように、とびらを開けて水の高さを下げているんだって。



でも、もっときれいになるといいね。



でも、数は減っているんだって。



「魚の住める川に」「川をよごさない」地域のいろいろな場所にはりました。



区役所



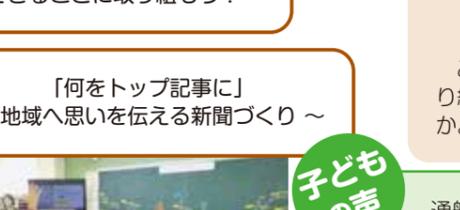
公民館



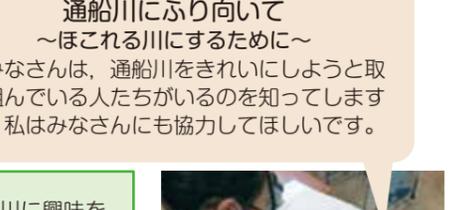
スーパーマーケット



通船川的环境をよくし、美しい東山の下にするために、私たちができることに取り組もう！



「何をトップ記事に」～ 地域へ思いを伝える新聞づくり～



通船川にふり向いて～ほれる川にするために～
みなさんは、通船川をきれいにしようとする取り組みをしている人たちがいるのを知っていますか。私はみなさんにも協力してほしいです。



子ども
の
声

通船川に興味をもつ人が少なくて、とても驚きました。もっと興味をもってもらえるよう、現在の取組も記事に加えたいです。